

住宅用火災警報器設置率調査

住宅用火災警報器設置率の調査と未設置世帯への普及啓発を行いました。設置している世帯には定期的な作動確認等、維持管理に関する広報を消防職員と女性消防団員により実施しました。

町民の方からは、「女性が来ると安心する」とあたたかい声をかけていただく場面もあり、今後も女性ならではの活動が期待されます。



災害時相互応援協定締結市

埼玉県日高市消防団と研修会

6月24日（土）

日高市消防団の役員約30名が来町し、「大磯町の防災体制」と「大磯町消防団の体制」の講義に続き両市町の団員による情報・意見交換が行われ、有意義な研修会になりました。



消防団員募集中!!!

大磯町に在住、在勤、在学の18歳以上の健康な方であれば男女問わず入団できます。

消防総務課
☎ (61) 0911



消防団では「地域を守る」ための訓練を積極的に実施しています。

ポンプ性能検査と放水訓練

5月21日（日）

生沢東の池で約100名の消防団員が参加しました。



島野団員指揮のもと、ケガ予防のため準備運動を行いそれぞれの訓練を行いました。

ポンプ性能検査
消防車に積載しているポンプの性能が規格に適合しているか検査を実施しました。



放水訓練

迅速確実にホースを延長し放水できるよう実践的な訓練を行い技術の向上を図りました。

放水訓練の間には基本的なホース延長方法と敬礼動作等の規律訓練を実施しました。



女性の視点で、地域に根ざした活動を

消防団に入られたきっかけは何か？

【飯田】女性消防団員募集ポスターを見て興味を持ちました。人を助けることができたらいいな。

正直、最初は踏み込む勇気がなくて…。そんな時に親友に背中を押されて入団を決意しました。

【島野】競輪選手を辞めてから地域に貢献できることがしたいと考えていた時、たまたま新聞で「女性消防団員募集」という記事を見たのがきっかけです。カッコいいし、微力ながら力になれるかもと思い入団を決めました。



飯田美果さん

飲食店で働く大磯生まれ大磯育ち、二人の子さんの母親である。



仕事内容、体力、男性の中に入る戸惑いや不安もあったかと思いますが、実際に活動してみただけで、想像を越えてください。

【飯田】不安もありましたが、皆さん気さくに話しかけてくれるので、今は全く心配ありません。子どもたちも応援してくれています。

【島野】男性ばかりの環境ですが、女性ならではの仕事もあります。求められている仕事は、女性ならではのやりがいがあります。もっとたくさん女性が入団してもらいたいですね。



島野麗敏さん

元競輪選手で現在プロボクサーとして活躍している。

